



米国の「おいしい水」コンテストについて

(はじめに)

「おいしい水」については、昭和59年に(当時の)厚生省が「おいしい水研究会」を設置し、「おいしい水の水質要件」を定めています。

一方、水道技術研究センターでは、平成20年度から進めている浄水技術分野の共同研究のひとつである「より安全でおいしい水道水に向けての方策に関する研究」において、現代における安全でおいしい水について、浄水処理技術や人が飲んで感じるおいしさ等の面から研究に取り組んでいます。

このような中、米国においても、水道水への関心を高めることなどを目的として「おいしい水」コンテストを実施するなどの取組みが行われています。

そこで、以下に、米国水道協会(AWWA)、米国地方水道協会(NRWA)及びニューヨーク州における「おいしい水」コンテスト(テスト)の概要を紹介することとします。

(参考) http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/water/w_info/s_kekka_topi17.html

1. 米国水道協会(AWWA)の「Best of the Best」

(注)毎年、AWWA年次総会において、AWWA各支部の「おいしい水テスト(Taste Test)」の勝者が「Best of the Best」の称号を競い合う。以下に、第6回目となる2010年のテストの実施要領を紹介する。

なお、2010年の「Best of the Best」は、ウィスコンシン州の「Stevens Point 水道局」が選ばれたとのことである。

(参加資格)

1. 「ACE おいしい水テスト(The ACE Water Taste Test)」は、AWWA各支部の「おいしい水テスト」の最近の勝者に機会が与えられる。
2. 全てのエントリーは、過去1年間、州又は連邦の(最大許容濃度、モニタリング、記録保持などの)水道水に関する違反を犯してはならない。
3. ACE主催都市の事業者も、「おいしい水テスト」に招待される。

(注) ACE : Annual Conference & Exposition

(必要条件)

1. 競技には、人の参加が必要である。もし、支部で勝者となった水道システムの代表者がACEに参加しない場合、システムの管理者は、サンプルを提出しコンテストに代理で出席するための代替の代表者を指名することができる。
2. 2つのサンプル(各々、1ℓの容器)を送付しなければならない。ガラスの容器が好ましいが、事

業体を選んだ容器を使用することもできる。各サンプルは、水道システム及び支部の名前がはっきりと確認できるようにしなければならない。

3. サンプルは、指定された日に、指定された場所に送らなければならない。もし、事業体がサンプルを輸送することに問題がある場合は、テスト担当者にお問い合わせされたい。
4. サンプルは、審査員が各サンプルをよりよく審査できるよう、室温で提供されることとしている。
5. 全てのエントリーは、過去1年間、州又は連邦の（最大許容濃度、モニタリング、記録保持などの）水道水に関する違反を犯してはならない。

（コンテストの審査方法）

1. 審査員団 (panel) は、著名人 (local public figures) 及び風味分析家 (flavor profile analyzers) で構成される。
2. サンプルは、「1 (Good)」から「10 (Best)」の10段階評価で審査される。
3. スコア (点数) は表にまとめられ、コンテスト後、勝者は速やかに発表される。
4. 勝者のサンプルのみが発表され、サンプルは順位付けされず、点数も公表されない。

（出典）

<http://www.awwa.org/Government/content.cfm?ItemNumber=3400&navItemNumber=51547&showLogin=N>

（参考）

<http://www.awwa.org/publications/StreamlinesArticle.cfm?itemnumber=54724>

<http://www.waterworld.com/index/display/article-display.articles.waterworld.drinking-water.water-quality.2010.06.Water-taste-test-winner-honored-at-ACE10.QP129867.dcmp=rss.page=1.html>

2. AWWA テキサス支部による「おいしい水道水コンテスト2010」

（注）

2010年4月15日、「AWWA（米国水道協会：The American Water Works Association）」の「テキサス支部（The Texas Section of AWWA）」では、「おいしい水道水コンテスト2010（Best Tasting Drinking Water Contest 2010）」と題する「水道水のおいしさテスト（Drinking Water Taste Test）」を実施した。以下に、その実施要領を紹介する。

1. 参加事業体は、AWWAの会員でなければならないこと。事業体は、サンプル用の水入れ（2,000ml）をひとつ提供することが求められる。容器は、ガラス又はペットボトルのどちらかでなければならないこと。
2. サンプルは、コンテストの日である2010年4月15日の午前10時までに提出すること。
3. サンプルは、展示ホールのテキサス「おいしい水」テーブルに提出すること。
4. 各サンプルは、受付順に登録される予定であること。サンプルは、提供者の匿名性を確保するため、A-Z順にアルファベット順に登録される予定であること。
5. サンプル水は、冷やしてはならないこと。水は周囲の温度でなければ、失格となること。サンプルは、テストの48時間以内に水道システムから採水されなければならないこと。そして、「華氏40度～70度（摂氏4.4度～21.1度）」の間の水温で切れ目なく保管されなければならないこと。
6. 水道事業体は、最大許容濃度（MCLs）の全てを遵守していなければならないこと。2008年又は2009年において水質基準違反があってはならず、また、水質規制に係る協定（consent decree）や指令（order）に従っていないと認められること。
7. 勝者は、6月にイリノイ州シカゴでの「AWWA ACE 2010 おいしい水テスト（Taste Test）」に参加するとともに、おいしい水テストの適用ルールに従わなければならないこと。
8. サンプルは、サンプルAから始まるアルファベット順で審査される予定であること。

9. 50mlのサンプルが用意されること。各審査員には50mlサンプルが一つ渡されること。審査員は、次の評価区分でサンプルを評価することが求められること。
- a. 味 (Taste) : 1～5 (1 : 悪い、5 : 最もよい)
 - b. におい (Odor) : 1～5 (1 : 悪い、5 : 最もよい)
 - c. 色 (Color) : 1～5 (1 : 悪い、5 : 最もよい)
 - d. 透明さ (Clarity) : 1～5 (1 : 悪い、5 : 最もよい)
10. 前項は、各サンプルが全て審査されるまで繰り返されること。
11. 累積スコアが最大であるサンプルは、「テキサス2010における最もおいしい水道水 (Best Tasting Drinking Water in Texas 2010)」の称号が与えられる予定であること。
12. 第2位及び第3位のサンプルも表彰される予定であること。

(出典)

http://www.texas-water.com/images/2010_Best_Tasting_Drinking_Water_Contest_FORM.pdf

(参考)

<http://www.tawwa.org/>

3. 米国地方水道協会 (NRWA) の「Great American Water Taste Test」

(注) 米国地方水道協会 (NRWA : National Rural Water Association) では、「Great American Water Taste Test」と題する「おいしい水コンテスト」を実施しており、2008年4月のテストは第9回目となることである。以下に、米国地方水道協会のホームページから第9回目のテストの概要を紹介する。

第9回「Great American Water Taste Test」が2008年4月22日の昼、キャピトル・ヒルで実施される。

米国地方水道協会は、米国最大の事業体組織であり、全50州の25,735上下水道システムで構成されている。

(審査の概要)

- ・各州支部からの応募は、1システムに限られる。
- ・州の協会は、応募する水を1/2ガロン (約1.89リットル) 用意しなければならない。
- ・4月21日に予選が行われ、審査員団によって5つの決勝戦出場者 (finalists) が選ばれる。
- ・5つの決勝戦出場者は、米国地方水道協会の昼食会の間に、最終審査に臨む。
- ・水は、3つの特性をもとに審査される。
 - －透明さ (Clarity)
 - －香り (Bouquet)
 - －味 (Taste)
- ・おいしい水テスト (Taste Test) は、毎年ワシントン D.C.で開催される米国地方水道協会の全国集会と並行して開催される。

(出典)

<http://www.nrwa.org/GAWTTfacts.htm>

<http://www.nrwa.org/NRWAupdates/2009%2004%20April/GAWTTResults.htm>

(参考) 「Great American Water Taste Test」において金・銀・銅のメダルを獲得した水道事業体 (2009年及び2010年)

- ・ 2010- (Gold Medal) Sioux Rural Water System, Inc., Watertown, SD
- ・ 2010- (Silver Medal) Morgan County Quality Water District, Ft. Morgan, Colorado

- 2010- (Bronze Medal) Thurston Public Utility District, Olympia, Washington
- 2009- (Gold Medal) Perdido Bay Water, Sewer & Fire Protection District
- 2009- (Silver Medal) Allen County Water District Scottsville, Kentucky
- 2009- (Bronze Medal) City of Manton, Michigan

(出典) <http://www.nrwa.org/prAwards.htm>

(参考) 米国地方水道協会について

<http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/pdf/HotNews103.pdf>

<http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/pdf/HotNews104.pdf>

4. ニューヨーク州の「おいしい水道水コンテスト」

(注) 1998年8月のニューヨーク州の記者発表資料によれば、「ニューヨーク州の最もおいしい水道水 (the best drinking water) を決定するためのテストに、6つの市町村が競うこととなっている。」とのことであり、「この競争は12年目を迎え、清浄で、安全、健全な水道水 (clean, safe, healthy, drinking water) の重要性を強調するものである。」とされている。そして、「このコンテストは、ニューヨーク州健康・環境保全局がスポンサーである。」とのことである。以下に、2010年のコンテストの概要を紹介する。

(2010年8月30日付の記者発表から)

2010年8月31日、ニューヨーク州シラキュースにおいて、「ニューヨーク州の最もおいしい水道水 (the best tasting drinking water in New York)」を決定するため、「2010年ニューヨーク州水道水おいしさテスト (New York State Drinking Water Taste Test)」の最終チャンピオンシップが10都市によって争われる。

このコンテストにおいては、一般大衆が審査員となり、公共水道水のサンプルについて「ブラインドによるおいしさテスト」に参加することとなっている。

24年目を迎えた「ニューヨーク州水道水おいしさテスト」は、「おいしくて安全な水道水 (good-tasting, safe drinking water)」の重要性を強調するものとなっている。

(2010年8月31日付の記者発表から)

ニューヨーク州保健局 (The State Department of Health (DOH))は、本日、アルバニー市 (the City of Albany) が「ニューヨーク州水道水おいしさテスト」において、最優秀賞を獲得したことを公表した。第2位 (the runner up) は、モントゴメリー郡の「The Village of St. Johnsville」であった。

アルバニー市の水道水は、アルコーブ貯水池 (the Alcove Reservoir) から供給される。アルバニー市は、総合点による勝者であることに加えて、水源が地表水である最もおいしい水として、ニューヨーク市に勝った。

(出典)

<http://www.nyhealth.gov/press/releases/1998/drink.htm>

http://www.health.state.ny.us/press/releases/2010/2010-08-30_state_fair_drinking_water_contest.htm

http://www.health.state.ny.us/press/releases/2010/2010-08-31_drinking_water_contest_results.htm

(文責) センター常務理事兼技監

安藤 茂

配信先変更のご連絡等について

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までEメールにてご連絡をお願いいたします。
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F (財)水道技術研究センター ホットニュース担当

E-MAIL : jwrchot@jwrc-net.or.jp

TEL 03-3597-0214 FAX 03-3597-0215

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。

水道ホットニュースのバックナンバーについて

水道ホットニュースのバックナンバー（第58号以降）は、下記アドレスでご覧になれます。

<http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/hotnews-h22.html>